



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 Together for a Better World より良い世界のために、共に
 アジア太平洋地域主題 “Make a Great Impact” 「大きなインパクトを起こそう」
 西日本区理事主題 つなげよう地域と世界、YMCA と共に
 中部部長主題 「YMCA に笑顔を。ワイズに笑顔を。そしてみんなに笑顔を」
 クラブ会長主題 「ワイズライフをエンジョイしよう」
 自分が楽しくなければサポーターになれない

がんばれ日本 がんばるワイズ

2025年6月号

<今月の聖句>

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2024-2025.pdf>

兄弟愛をもって互いに愛し、尊敬をもって互いに相手を優れた者と思いなさい。

ローマの信徒への手紙 12章 10節

2025年6月例会・他ご案内

①第一例会 クラブトーク

と き： 6月11日(水) 19:00~

と ころ： ZOOM配信

- ・高齢化について思うこと等

②第二例会

と き： 6月18日(水) 19:00~

と ころ： ZOOM配信

③第12回名古屋 YMCA 大会

と き： 6月29日(日) 13:30~

と ころ： ホテルルブラ王山

出欠状況：[伝助（名古屋YMCA大会参加者（グランパス））](#)

④2025年度一泊例会

と き： 7月5日(土) ~6日(日)

と ころ： スズカト

（三重県立鈴鹿青少年センター）

三重県鈴鹿市住吉町 南谷口

059-378-9811

- ・スズカトはナビ案内が表示出来ず「三重県立鈴鹿青少年センター」で検索
HP：[トップページ - スズカト](#)

参加者：[伝助（2025-26年度 グランパス一泊例会）](#)

5月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在 席 者	12名	第 1 例 会	7名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-
	例会出席者	7名	第 2 例 会	6名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-
	当月出席率	58.3%	そ の 他	11名	累 計	-	累 計	-

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”

=強い義務感を持とう。義務はすべての権利に伴う=

5月第一例会



開催月日：5月14日（水）19：00～
開催場所：ZOOM 配信
参加者：高田、早川、荒川、服部、中條、吉田
瀬川
欠席者：坂口、信田、阿部、下村、松原

進行 高田会長

1 行事ふり返り

- 1) 根ノ上祭り 2025年4月27日（日）
坂口君 吉田君
- 2) 日和田リートレ&日和田薪割キャンプ
5月3日（土）～4日（日）～5（月）
 - ・西日本区国際・交流事業主任山田さん、次期中部部長富山クラブ清水さんら参加
 - 元リーダー有志チームの資材調達と料理献立
 - ・総勢50名余 調理、食材調達はリーダーOB、OGに任せる
 - ・屋外湯沸かし器らの設置に初体験なので苦慮する
- 3) 日本語学院 スピーチ発表 荒川君
・本日5月14日に行われた。後日報告予定。
- 4) 富山クラブ部長訪問 早川君
・服部中部部長の代理で早川君、荒川君の2名が出席
卓話「富山湾水橋を出発海拔0mから立山連峰雄山山頂まで総距離65km、高低差3003mを走破、雄山山頂のゴールを目指す立山登山マラニック」についてブリテンにて報告予定

2. 今後の予定検討（例会、イベント等）

- 1) 2025年度1泊例会 早川次期会長
・2025年7月5日（土）～6日（日）
三重県の鈴鹿のスズカトの施設
参加者は伝助に記入
参加者：[伝助（2025-26年度 グランパス一泊例会）](#) メンバー各位は来季体制を確認する
- 2) 6月日和田薪割キャンプ予定
 - ・A.案 期間：6月7日（土）午後1時現地合、8日（日）15時ごろ現地解散
 - ・B.案 期間：6月14日（土）午後1時現地集合15日（日）15時ごろ現地解散

伝助サイトで本日時点の申込内容確認

参加者：[伝助（6月薪割りキャンプ）](#)

- ・薪割りキャンプとしてはクラブプログラムとしての行事ではないが今後の日和田キャンプ場の支援内容（作業の内容と振り分け等）について今後も話し合う必要がある

3) 西日本区大会 6月13日～14日

参加者確認

4) YMCA より 瀬川担当主事

- ・リートレ支援のお礼と学童キャンプの支援要請
- ・6/29 名古屋 YMCA 大会の案内
- ・本館5Fの倉庫にグランパスクラブ専用の棚の設置の案内

※矢場とん お別れ会案内 名古屋観光ホテル
5月25日（日）13時～17時

YMCAたより

日和田リートレにおいて、リーダーOBOGを巻き込んだ新たな取り組みを実施していただき、誠にありがとうございます。YMCAを巣立った若者たちが再び集まれる場所や機会は決して多くはありません。そんな中、薪割りキャンプという形で関わりのきっかけが生まれたことは、「またYMCAとつながりたいけれど、どう関わればよいかわからない」と感じている彼らにとって、大きな意味を持つことと思います。

こうした取り組みは、まさに今年の名古屋YMCA大会が掲げる「異世代交流」のねらいにも通じるものです。YMCAだけでなく人生の先輩でもあるワイズメンの皆様との関わりは、若い世代にとって良い刺激や学びとなることと思います。そして何よりも、役割をもってYMCAに再び集うことができることは、大きな喜びになるのではないかと思います。全体の取りまとめはご苦労も多いかと思いますが、私も何とか時間を見つけ、この関わりの橋渡しとなるような形で貢献できればと考えています。

「今後の予定」

- ・6/29 第12回YMCA大会
(13:30～16:45)
- ・6/3 早天祈祷会
- ・7/1 早天祈祷会
- ・7/21～26 学童キャンプ1期
- ・7/28～8/2 学童キャンプ2期
- ・8/7～9 日和田のんびりキャンプ
- ・8/17～20 日和田冒険キャンプ
- ・8/16～23 日和田長期キャンプ
- ・8/26～28 日和田サッカーキャンプ

※学童キャンプ以外の日和田キャンプでも、キッチンボランティアを募集しています。皆様のご協力をよろしくお願いいたします。

「今後の予定」

- ・6/29 YMCA大会(13:30~16:45)
- ・7/21~26 学童キャンプ1期
- ・7/28~8/2 学童キャンプ2期



担当主事 瀬川 景子

リーダートレーニングサポート



開催月日：5月3日(土)～5日(月)
開催場所：日和田キャンプ場
参加者：荒川+メネ、服部+メネ、信田、瀬川
高田、早川、吉田、
リーダー-OBOG 7名 ツクネ、チリメン

交流事業主任の日和田訪問

服部 庄三

今回の日和田リートレに合わせ、西日本区交流主任 山田ワイス(神戸ポートクラブ)と、同じく神戸ポートクラブの元理事大野勉ワイスが同伴で訪問されました。主任の今年度活動事業のひとつとして、バイクのツーリングで各部、各クラブを回っておられます。中部は是非日和田を訪問してほしいとの私の要望で実現しました。中部は一番最後の部となり、一週間前は九州を一周、お疲れのところ訪問して下さいました。コースとして金沢クラブ、とやまクラブも周られ、日和田で一泊のスケジュール、大変お疲れになったことと思います。夜はとやまクラブの清水次期中部部長も交え、楽しい祝宴となり、各地区でのお話や諸々のワイス話に花が咲きました。



信田伊知郎

5月3日、YMCA 日和田高原キャンプ場でOBOGの夕食作りをサポートしました。この日のメニューは、カレー、アクアパッツァ、シユラスコ。OBOGのみんなで積極的に下ごしらえを行い、アクアパッツァではアドバイスを受けながら包丁を使ってキンメダイの鱗を取ったり、エラ・内臓を取り除いたりと普段とは違う作業で大変そうでした。

シユラスコの挑戦：炭火で焼こうとしましたが、表面が焦げて中が生焼けになってしまい、急遽フライパンで焼き直すことに。リーダーたちは試行錯誤



日本語学院スピーチ発表会



荒川 恭次

日本語学院午前の3クラスでスピーチ発表会が開催されました。5月14日、19日、27日と全て参加しました。クラスそれぞれのテーマ（B1.0クラス「show&tellプレゼント」、B1.2クラス「紹介したい公共施設」、B1.1クラス「外国語学習の理由」）では、上達した日本語で語る学生たちからそれぞれの想いが良く伝わりました。

5月から新しいチューター活動の相手となったコウさん（台湾人女性）も、A4ペーパーにぎっしり日本語でまとめた原稿を事前確認して無事発表を終えました。言語の異なる異国の地に目的をもって母国を離れた彼らの言葉からは、高いモチベーションが感じられ、こちらもポジティブな感情になって元気になります。お誘いした下村さんもこの高揚した状況から何か感じられたことと思います。

グランパスメンバーの皆さんも日常を離れてぜひ彼らと接してください。日本人の孫とは違った新たな感覚に触れて、日本という国を感じ取れる良い機会になると思います。



下村 明子

5月27日の午前9時から約1時間半、日本語学院スピーチ発表会が開催され、グランパスクラブからは、荒川メンと松原メン（共に日本語学院のチューター）が私と一緒に見学しました。

1名の欠席はありましたが、19名のクラスメイト全員が一人ずつ前に立ち、日本語のみでスピーチを行ないました。学生=20歳前後の若者とは限

らず、出身国で会社経営をしていた人や大学院を卒業した社会人、そしてシニアの方まで幅広い年齢層。出身国は台湾、ベトナム、スリランカ、モロッコなど様々で、流暢に話す人、笑いを取る人もいれば、緊張なのかあるいは日本語の表現に迷ったのか、途中で止まってしまう人もいましたが、最後はみなさん笑顔で「ありがとうございました」とあいさつをしてスピーチを締めくくっていました。（私は一人の学生から「ご清聴ありがとうございました。」という言葉が出てきたことにびっくりしました。どこで覚えたのだろう、こんなビジネス用語を・・・）



テーマは共通で「外国語を学ぶ理由」でしたが、みなさん日本語を学ぶきっかけを話しており、驚いたのは、日本のアニメやマンガが日本語を学ぼうと思ったきっかけとなった人がクラスの中に2~3割いたこと。外国語に翻訳されているアニメやマンガはあるけれど、それらに日本へ行きたくなくなってしまいうくらいの魅力があるとは、普段日本で生活しているので全く意識したことがありませんでした。他に何人かは車が魅力だったので、日本車が好きで日本に来た、将来は自動車の仕事がしたいと夢を語る場面も見られました。

そしてみなさんが口々に話していたのは、「日本語の学習は楽しいけれど、毎日勉強しないと上達しないことが大変。言葉がわからないことでストレスを感じることもある。」ということ。家族や友達と離れ、1人でいると寂しい気持ちになるけれど、学校に来るといろいろな国の友達が出来て楽しいと、胸に手を当て気持ちを込めて語っていた学生の姿が印象的でした。

言葉が通じない国に来て、一人で暮らしながら勉強もアルバイトもこなす学生たちのチャレンジは、日本以外の国で暮らしたことも留学の経験もない私にとって、とても勇気ある姿に映り、大いに刺激を受けました。ここのところ上手いかないことがあり気持ちが沈みがちでしたが、学生たちに比べると私の悩みはちっぽけだなと思ったら気持ちがスッと楽になりました。荒川メンには、このような素晴らしい発表会へのお誘いをいただき感謝しています。

富山クラブ・部長訪問報告

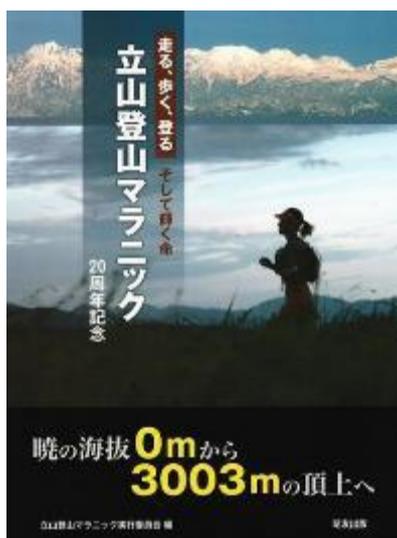


早川政人

5月12日～13日にとやまクラブの例会に参加しました。服部中部部長のクラブ訪問の名代です。名古屋を午前中に出発。荒川ワイズの運転で東海北陸道を富山に向かいました。五箇山で昼食『拾遍舎』の美味しい蕎麦を堪能しました。富山に入り少し寄り道に高岡のファクトリー・アート・ミュージアムへ。先日TVで紹介があり興味も有り寄り道しました。富山の宿泊は自遊館です。ホテルに入り少し休憩後、お茶にスタバへ。自遊館近くで以前は世界で最も景色が良い場所のスタバで有名にもなった所です。紅茶をのみ富山YMCAに行きました。YMCAの近くに富山の置き薬の池田屋さんを見つけ反魂丹を購入しました。

とやまクラブの例会が午後6時から開会式が始まり点鐘・ワイズソング池田会長挨拶等、荒川中部書記が服部中部部長の挨拶を代読しました。

卓話は『立山登山マラニックの始まりから今日



まで28年』松原和仁氏（ウォーキング冒険塾長）松原氏はホノルルマラソンでの完走の感激が大きな転記になりこの企画を考えられました。まずはマラニックが何なのか？が解りません。マラニックとはマラソンとピクニックの造語ですが海拔0m～立山の3003

mをゴールとしてタイムは重視しない野山を楽しんでゴールする、完走の感激を参加者、スタッフで喜び合う事が目的かも知れません。（私はとてもピクニックの域は超えていると思います）始まりから既に28年の歴史があります。富山の方々の霊峰立山を愛し親しみを持ってこのマラニックを開催しています。多くの参加者は審査を受けて参

加資格を得るのだそうです。又天候にも左右され途中で中止となる事もあります。まずは富山の浜黒崎海岸キャンプ場で海水に手をつけて無事を願うのかも知れません。そして霊峰立山の雄山山頂標高3003m 目指し65kmを完走するので。多くの参加者の感激の言葉が聞かれる事がスタッフ全員が続ける力になると思います。此の企画を立ち上げた松原和仁氏に敬意を払います。

大変、面白く興味を持たせてくれたとやまクラブのメンバーに感謝致します。クラブ例会の後は懇親会になりより多くの話題に花が咲きました。翌日はゆっくりと富山を出発して、昼食は「きときと寿司本店」で美味しい昼食をして名古屋へ向かいました。中部部長の代理の荒川中部書記はご苦労様でした。



5月第二例会



開催月日：5月21日（水）19：00～

開催場所：ZOOM 配信

参加者：早川、荒川、中條、吉田、瀬川、阿部

欠席者：坂口、信田、下村、松原、服部

高田会長は予定されていた入院治療の為、欠席

進行 荒川

1. 2024-25 クラブ財政について : 荒川会計
・今年度の現時点の各項目の予算執行状況の報告
2. 日本語学院スピーチ発表会紹介 : 荒川
・計3回開催される発表会については6月ブリテンに記載予定

3. 今後のクラブ予定について

- (1) 第28回西日本区大会 [28thcon02.pdf](#)
6月14日(土) 神戸
参加者: 高田会長、服部中部部長、早川次会長、荒川広報・情報委員長、服部メネット、早川メネット、荒川メネット
- (2) 2025年度1泊例会 : 早川次期会長
7月5日(土)~6日(日) 三重県の鈴鹿の「スズカト」の施設です
参加者: 登録サイト
<https://densuke.biz/list?cd=Vt6aTHL4dcyJ62Xk>
参加は15名。部屋割りは確定、食事は食堂で取る予定。参加費はまだ算出できていない
- (3) 6月日和田薪割キャンプ予定 : 吉田担当
期間: 6月14日(土) 午後1時現地集合、15日(日) 15時ごろ現地解散
参加者: 登録サイト
<https://densuke.biz/list?cd=cWPsGJbTcpskQvNf>
- (4) 第31回アジア地域大会大会(熊本)
8月1日(金)~3日(日)
https://www.ywest.or.jp/aac/31st_acannai.pdf
大会パンフに掲載予定のクラブ広告を確認

- ### 4. YMCAより (瀬川 景子担当主事)
- 2025 夏のキャンプボランティアを広く参加者を募集案内
- [キャンプボランティア体制表 - Google スプレッドシート](#)
 - [シーズンプログラム | プログラム・イベント | 名古屋 YMCA](#)
- * Ctrl キーを押しながらクリックしてください。

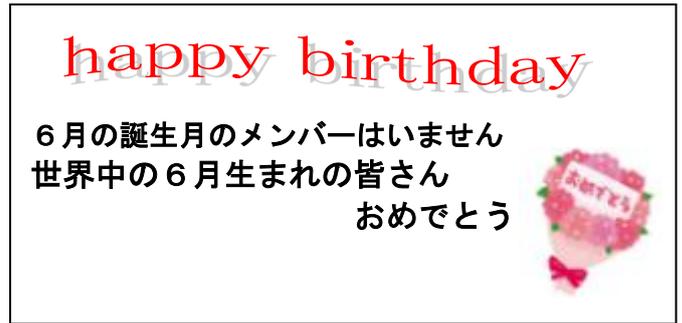
5. その他

- (1) 矢場とん(故鈴木孝幸東海クラブワイズ)
お別れ会案内 名古屋観光ホテル
5月25日(日) 13時~17時
- (2) プリテン原稿依頼
 - ① 5月第一例会.....中條書記
 - ② 5月第二例会.....中條書記
 - ③ リーダートレーニング日和田.....
服部部長、信田担当
 - ④ とやまクラブ訪問.....早川事務局長
 - ⑤ YMCAたより.....瀬川担当主事
 - ⑥ 日本語学院発表会報告.....荒川君、下村君
 - ⑦ ワイズサクランボ案内.....荒川君

- 6月14日(土) 西日本区大会(神戸)
- 6月29日(日) 第28回名古屋YMCA大会
- 6月18日(水) 6月第二例会
- 7月5日(土)-6日(日) 一泊例会
- 7月12日(土)-13日(日) 日和田オープニングキャンプ
- 8月1日(金)-3日(日) 第31回アジア大会

そ の 他

1. 6月の誕生日



2. 例会等出席状況

	氏名	5 / 14 第一例会	5 / 21 第二例会	5 / 3-4 リートレ	5 / 27 日本語学院
1	阿部 一雄		○		
2	荒川 恭次	○	○	○	○
3	坂口 功祐				
4	信田伊知郎			○	
5	下村 明子				○
6	高田 士嗣	○		○	
7	服部 庄三	○		○	
8	早川 政人	○	○	○	
9	瀬川 景子	○	○	○	
10	松原 行謙				○
11	中條 秀和	○	○		
12	吉田 一誠	○	○	○	
	ゲスト			11	
	計	7	6	18	3

今 後 の 予 定

- 6月11日(水) 6月第一例会

3. ワイズさくらんぼ案内

仙台青葉城クラブの加藤さんから待ちに待ったワイズさくらんぼの販売案内が届きました。今回は気になるミャンマー大地震被災地への支援です。東日本大震災支援で学んだ「食べて応援」を実践しましょう。

4. 第12回名古屋 YMCA 大会チラシ

”仕事”について話ませんか？

名古屋YMCA大会

今年は何世代間交流

年に一度の会員大会！

Meaningful workとは？

世代を超えてつながろう

YMCに乗りこえよう

VISION 2030

第12回名古屋YMCA大会

2025年6月29日(日) 13:30~16:45 ホテルルプラ王山

大会概要

『あなたにとってのMeaningful Workとは？』

Vision 2030の4つの柱のひとつ、「Meaningful Work(やりがいのある仕事と雇用環境の創造)」に焦点を当て、「しごとのやりがい」や「働くことの意味」について、20代から90代までの幅広い世代で語り合うひとときをお届けします。当日は、さまざまな職業・世代の方々による5分間のスピーチに続き、世代を超えたグループディスカッションを通して、学びと交流を深めていきます。おじちゃん・おばあちゃん世代から、パパ・ママ世代、そして子どもや孫世代まで——4世代が一室に会して語り合う、またたかない機会です。普段なかなか聞けない成功談や失敗談、やりがいを感じたエピソードなどを共有しながら、世代を超えてつながる、あたたかな時間を共に過ごしましょう。

スケジュール

- 13:15 受付
- 13:30 開会礼拝 表彰
- 14:30 報告
 - ・YMCA
 - ・ワイズ
 - ・ユースリーグ
- 15:00 休憩
- 15:15 異世代交流スピーチ
- 16:00 グループディスカッション
- 16:45 終了

参加費

無料

申込方法

- QRコードのWEB申込
- 下記申込用紙の窓口またはFAX提出
- 電話申込

TEL : 052-757-3331
FAX : 052-757-3332

アクセス

地下鉄東山線池下駅 2番出口より徒歩3分

東名高速道路 名古屋インターより20分 東名阪経由名古屋高速吹上東出口より車で7分

WEB申込はこちら

12年目 **ワイズさくらんぼ**

売上の10%は「ミャンマー大地震」への献金とさせていただきます。

お蔭様で、「ワイズさくらんぼ」のご案内も12年目となりました。皆様のご支援により、これまで「東日本大震災支援」、「アジア太平洋地域大会」、そして「留学生支援」、「ランドセル支援」として届けることができました。今回は、私たちとも繋がり深い宮城で働く大勢の就労生の母国・ミャンマーで起こった大地震への献金とさせていただきます。

さくらんぼ農家の方には「ワイズさくらんぼ」の取り組みに賛同をいただき、これまで料金についてはご厚意に甘えておりましたが、気候変動に伴う収穫量の減少のため、料金値上げに踏み切らざるを得ないとのこと、何卒ご理解下さいますようお願いいたします。

生産日本一の東根市から「佐藤錦」をお届けします
産地直送だから新鮮で安心です

バラ詰め (1Kg)
サイズ: 混み 4,500円

手詰め (500g以上)
L 上級 5,500円

■お申し込み方法
添付注文書にご記入いただき、下記までメールまたはFAXでお申し込み下さい。
FAX: 022-232-8085
mail: masako@world-sendai.co.jp
(仙台青葉城クラブ: 加藤重雄、真子)

■お支払い方法
請求書をお送りしますので、請求書に基づきお支払い下さい。
※送料: ヤマト運輸の規定により、送料は別途請求させていただきます。(下記料金は、2kgまでの金額)
北海道: 1,220円、東北・関東・信越: 840円、北陸・中部: 960円、関西: 1,090円、中国・四国: 1,360円、九州・沖縄: 1,660円

バラ詰め(パック)
200g以上 * 4パック
5,500円

お申し込み: 随時受付中 発送: 6月15日前後~予定しております

仙台青葉城ワイズメンズクラブ 担当: 加藤重雄 <携帯> 090-7321-4396



2025ワイズさくらんぼ
注文書.xls



食欲そそる過去写真を掲載します。

参加申込: [伝助\(名古屋YMCA大会参加者\(グランパス\)\)](#)

